

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	オーストラリア国立大学	氏名	
国名	オーストラリア	学籍番号	
留学期間	2023年 2月 ~ 2023年 12月	記入年月日	2024年 1月 11日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: 社会科学			
科目名	Introduction to the Study of Language	科目名	Self and Society
授業内容	このコースでは、人間の言語、その構造、どのように記述し分析することができるか、また、すべての人間の言語に共通するものは何かを学んだ	授業内容	性カテゴリー、ジェンダー、年齢、人種、民族性、セクシュアリティ、障害、健康、社会経済的地位といった社会的要因が、制度や組織から人々が受ける待遇をどのように媒介し、彼らの日常経験を形成するためにどのように作用しているかを学んだ
授業形式	対面の講義/チュートリアル	授業形式	対面の講義/チュートリアル
単位数	6	単位数	6
サイズ	1クラス20人:先生1人	サイズ	1クラス20人:先生1人
難易度 Course No.	1	難易度 Course No.	2
宿題の量	毎週の課題と小テスト	宿題の量	毎週の課題と文献
コメント	チュートリアルが事前に課題をやりその答え合わせを小さいグループでし、話し合うという形だったので、他の授業に比べて難しくはなかった。毎週同じメンバーで行うので友達も作りやすかった	コメント	毎週読まなければいけない文献が多く、その点で大変だった。アイデンティティのトピックが多く自分の例を交えて話すことができるものが多かったため、意見交換の場はそれほど大変ではなかった。
科目名	Introduction to Ethics	科目名	Sex, Gender and Identity: An Introduction to Gender Studies
授業内容	倫理学における主要なトピックと、それらについて考えるための最も著名なアプローチを学んだ	授業内容	ジェンダー、セクシュアリティ、ジェンダー表現、そしてジェンダーの社会的側面に関する重要な概念を学んだ
授業形式	対面の講義/チュートリアル	授業形式	対面の講義/チュートリアル
単位数	6	単位数	6
サイズ	1クラス20人:先生1人	サイズ	1クラス20人:先生1人
難易度 Course No.	3	難易度 Course No.	3
宿題の量	文献	宿題の量	毎週の課題(りあべ)と文献
コメント	倫理学の主な考え方を学び、実際の例なども交えながら自分の考えを共有していく形でチュートリアルは行われた。理論や実例などは興味深いものが多く楽しかったが、それに関する自分の意見を英語で共有するというのが難しかった。	コメント	内容も難しく、発表があったため他の授業に比べ大変だった。主に性差別やLGBTQのトピックが多く扱われ、事前知識が少しあったためなんとかついていくことができた。

科目名	Language & Society	科目名	Language, Culture, Translation
授業内容	言語の働き方を理解する鍵となる様々な疑問に答えるために、社会的文脈の中での言語について学んだ。社会言語学が主なトピック	授業内容	言語と文化の関係、そして翻訳への影響。特に、言語、文化、社会生活の本質に関する最近の議論、多様性と普遍性の相互作用、言語や文化を超えた「翻訳可能性」の問題を学んだ
授業形式	対面の講義/チュートリアル	授業形式	対面の講義/チュートリアル
単位数	6	単位数	6
サイズ	1クラス20人:先生1人	サイズ	1クラス20人:先生1人
難易度 Course No.	1	難易度 Course No.	2
宿題の量	週に2回の小テスト	宿題の量	なし
コメント	言語社会学の入門のような授業で、社会において言語がどのような役割を果たしているのかのような問題を起しているのかを学び、チュートリアルでそれに関する意見交換や発表を行った。内容自体は楽しかったが、チュートリアルで発言をしないと出席ポイントがもらえず、その点で大変だった。	コメント	異なる言語間で翻訳を行うときのような問題が織りうるのかというトピックをメインに日本語や他の言語も例として取り上げられることが多かった。レポートも日本語を例として書くことができたため、それほど大変ではなかった。
科目名	Logic and Critical Thinking	科目名	The Wellbeing Formula: The Science and Practice of Making a Good Life
授業内容	確率の計算や数字を使って計算を行いながら哲学の問題について学んだ	授業内容	ウェルビーイングの心理学的科学と実践。心理学の理論、研究エビデンス、実践的なテクニックを駆使し、繁栄する個人、コミュニティ、社会を生み出す要因学んだ
授業形式	対面の講義/チュートリアル	授業形式	対面の講義/チュートリアル
単位数	6	単位数	6
サイズ	1クラス20人:先生1人	サイズ	1クラス20人:先生1人
難易度 Course No.	3	難易度 Course No.	1
宿題の量	週に1回の小テスト	宿題の量	週一回のリアペ
コメント	高校で習った確率の計算など思っていたより数学のような授業で、数学が苦手な私には困難であった。一方、数字を使うという面で英語での難しさはあまりなかった。	コメント	実際に心理的な健康を向上するためにどうするのかを授業で学び、それを1週間で実践し、その効果や感じたことをまとめるという授業で楽しかった。実践型だったこともあり、他の授業よりは大変ではなかったが、記述式の問題が十問でる期末テストは難しかった。
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	OSSMA Plus + 上乗せ海外旅行保険	
	留学先大学にあった医療保険制度	
	OSHC	
7	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)	
	なし	
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	95,390 円
	帰国旅費	859 円
	引越し(往復で)	0 円
	保険	824 99,940 円
	語学研修費	0 0 円
	留学先学費	2,400 2,400,000 円
	本学学費	0 0 円
	教材費	0 0 円
	住居費	1,200 1,200,000 円
	食費	1,200 1,200,000 円
	その他()	円
	()	円
	()	円
合計	6,483 4,995,330 円	
換算率 (1 = 90 円)		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
卒業生寄付, JASSO		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	薬 (ほとんどのものは現地で買ったのでたくさん持っていく必要はなかったと感じた)	
留学前にしておけばよかったこと		
オーストラリア英語に触れておくこと。英語の勉強はしていたが、行ってみると思ったよりオーストラリアのアクセントが強く、バイト先やバスケのチーム、授業内でも聞き取れず慣れるのに少し時間がかかった。		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>現地のバスケのチームに入っていたが、他に留学生はいなく、最初は試合の作戦や練習メニューも聞き取れず大変だった。また、試合でも周りの選手の背が高すぎてなかなか思うようにプレーすることができなかった。チームの友達には優しくだったので、その点では良かった。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>留学を通して気づいた問題を留学中の学びや人間関係を通して解決し自分なりの回答を導き出したのは大きな成果であると思う。授業以外でも、自分の英語力、そして見知らぬ地で居場所を形成するために心がけたことがいくつかある。一つ目は現地の学生しかいないバスケチームのトライアルに参加し、合格し1年間州の大会に参加したこと。留学生である自分が現地の学生と授業内で関わりを持つことは難しいことであると気づき、チャレンジできたことは自分の強みでもあり、その後の勇気にもつながった。また、時間がかかっても現地のお客さんとスタッフが多いレストランで働くというこだわりを持ち、辛抱強くレジユメの配布や面接を行なった。そして、留学中に自分の長所は、新しい環境で自分の居場所を形成していく力であるということに気づけた。居場所の形成で重要なのは人間関係であり、自分は人との関係の構築が得意であり、またそれに楽しさを感じるということを知った。また、どのような環境にいても常にポジティブにその状況を楽しめたということも自分の成果として捉えることができると思う。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>学年を落とさず、4年間での卒業を予定しており、現在、就職活動中</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学に行くことで、英語力だけでなく、自分で生きていく力や国籍や文化関係なく一人の人間として人と接することの重要性を学べるのでとても貴重な経験だと思います。日本で勉強し生活してきた私にとっては視野が広がり、価値観も変わった貴重な1年で、留学に行くととても良かったと思いました。特に、留学に行く決めていなければ会えなかった人たちにたくさん出会い、たくさんの国に友達を作れたことは大学生のうちに経験して良かったと思います。準備段階から帰国するまで大変なこともすごく多いですが、それ以上に得られるものが多いので、ぜひ頑張ってください。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

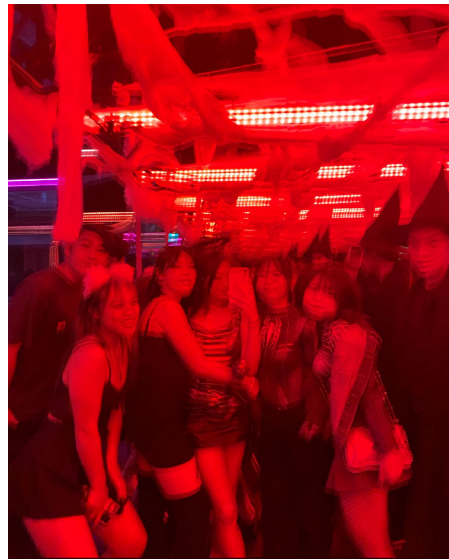
国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する(写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコン入力してください。
ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。



寮の友達



ハロウィンパーティー



バスケットチーム